

令和5年度 悟入谷国有林外シカ捕獲等事業
事業報告書

令和5年12月

三重森林管理署

目次

第1章 事業の概要	1
1. 事業名	1
2. 目的	1
3. 捕獲対象種	1
4. 実施場所	1
5. 事業期間	2
6. 事業の工程	2
第2章 事業の実施方法	3
1. 関係法令に基づく手続きや他事業との調整等	3
2. ニホンジカの捕獲	3
(1) 捕獲実施期間	3
(2) 捕獲の実施方法	3
(3) 捕獲個体の処分	4
3. 安全対策	7
(1) ワナ設置箇所の注意喚起表示	7
(2) 埋設穴でのクマ対策等	8
(3) 緊急連絡体制図の携行	8
(4) 捕獲従事者に必要な事項	8
(5) その他	8
第3章 事業成果	9
1. 捕獲実施箇所	9
2. 捕獲実施期間	11
3. 捕獲実施結果	12
(1) ワナごとの稼働状況と捕獲結果	12
(2) 月別・市別の捕獲頭数等	16
(3) 自動撮影カメラの撮影結果	17
(4) 給餌と採食状況	19
(5) 捕獲時期及び区域ごとの捕獲頭数	20
(6) くくりワナの空はじきの発生状況	22
4. 分析	22
(1) 過年度の捕獲結果との比較	22
(2) 捕獲手法に係る検証	23
(3) 埋設穴に係る検証	24
第4章 別添資料	25

(1) ワナ稼働状況の詳細.....	25
(2) 捕獲個体一覧と市別の性・齢別内訳.....	28
(3) 令和4年度捕獲事業のわな稼働状況詳細	31
第5章 引用文献.....	32

第1章 事業の概要

1. 事業名

悟入谷国有林外シカ捕獲等事業

2. 目的

三重県の北部、岐阜県に隣接する悟入谷国有林及び古野裏山国有林は、森林資源の充実に伴い、主伐・再生林の増加が見込まれる地域となっている。また、平成28年7月には森林整備協定を締結し、民国連携による間伐や主伐、再生林等森林整備の効率的な実施を進めている。

一方、当該地域においては、急激なニホンジカ（以下「シカ」という。）の増加に伴う樹木の剥皮や下層植生の衰退等被害が発生している。特に造林木の食害により伐採後の更新に影響がある被害の発生は、森林資源の循環利用や林業の成長産業化の実現に支障をきたすおそれがある。

このため、本業務により、シカによる森林被害を低減させることを目的に、くくりワナ（以下「ワナ」）等によるシカの捕獲を実施する。

なお、捕獲対象区域には、少数ながらツキノワグマ（以下「クマ」という。）が生息していることが予想されることから、シカの捕獲にあたっては、適切な錯誤捕獲の防止及び捕食防止対策を実施することとする。

3. 捕獲対象種

ニホンジカ

4. 実施場所

事業実施場所は、悟入谷国有林（30林班～45林班）および古野裏山国有林（28林班～29林班）である（図1-1）。

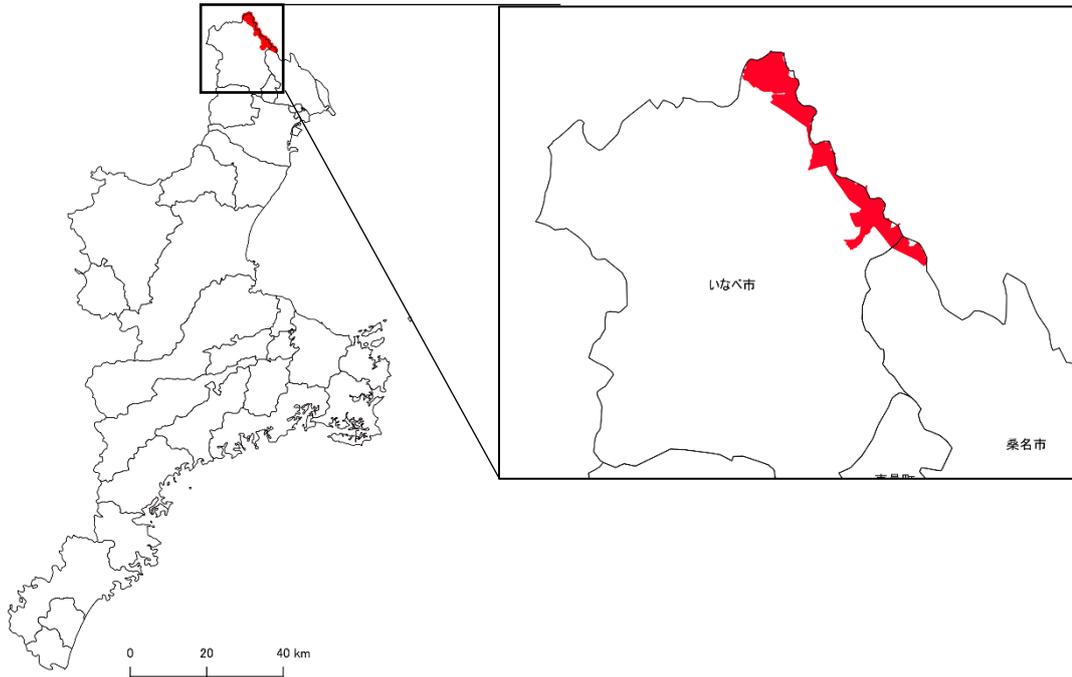


図 1 - 1 事業実施場所

5. 事業期間

令和 5 年 4 月 27 日～令和 5 年 12 月 15 日

6. 事業の工程

業務の実施工程を表 1 - 1 に示す。

表 1 - 1 実施工程

作業内容	4月		5月		6月		7月		8月		9月		10月		11月		12月	
	下 旬	上 旬	中 旬															
設置予定地調査			●															
事前誘引			—								—							
埋設穴掘削・埋戻し				●									●					
わなの設置			●									●						
見回り				—								—						
報告書作成														—				

第2章 事業の実施方法

1. 関係法令に基づく手続きや他事業との調整等

事業の実施にあたり、以下の機関と連絡調整を実施した。

機関名	連絡調整の内容
いなべ市農林商工部獣害対策課	捕獲許可申請について
桑名市獣害対策室	捕獲許可申請について
佐藤林業	森林施業区域と期間について

2. ニホンジカの捕獲

(1) 捕獲実施期間

捕獲は、令和5年6月1日～令和5年11月15日の期間において、ワナ稼働日を58日以上実施した。事前誘引期間、捕獲期間及び休止期間の詳細は第3章の2に示す。

(2) 捕獲の実施方法

① 捕獲

くくりワナの設置方法は、仕様書に従い小林式誘引捕獲とした。ワナの設置数は1日あたり33基以上とした。くくりワナの本体は、オリモ製作所製 OM-30 クマ錯誤捕獲考慮サイズ（幅100mm×高さ35mm×長さ220mm）を使用した。くくり部のワイヤーは、カモシカが錯誤捕獲された場合に足の損傷を極力少なくするため、シリコンチューブで被覆した（写真2-1）。

ワナの設置及び見回りは、事業管理責任者または捕獲従事者を含む2名以上で実施した。



写真2-1 捕獲に使用したくくりワナのくくり部

②自動撮影カメラの設置

捕獲効率の向上、錯誤捕獲の防止、捕獲従事者の安全確保を目的とし、ワナ設置箇所には自動撮影カメラを設置してシカの誘引状況やクマ・カモシカの来訪状況を随時確認した。

③記録

捕獲着手日から完了日まで、業務日報を作成した。また、捕獲したシカは以下の内容を記録した

- ・ワナ番号
- ・雌雄
- ・齢
- ・殺処分方法
- ・捕獲後の処置
- ・個体番号

(3) 捕獲個体の処分

捕獲個体は全て埋設処分した。埋設穴の位置を図2-1に示す。

埋設穴は掘削後、転落防止措置等の安全対策として注意喚起看板及びトラロープを設置するとともに、埋設個体のクマによる掘り起こしを防ぐため以下の対策を実施した。埋設穴の注意喚起看板を図2-2、安全対策及び動物の寄りつき防止対策の実施状況を写真2-2、3に示す。

- (ア) 捕獲個体の臭気の飛散を抑制するため、捕獲個体は生分解性ガスバリアシートで覆う。
- (イ) 埋設穴及び埋設穴片から1 m程度をワイヤーメッシュ等により覆い、鉄筋等により補強を行い、単管パイプ等により固定する。
- (ウ) 自動撮影カメラにより埋設穴を監視する。
- (エ) 電気柵を設置する。

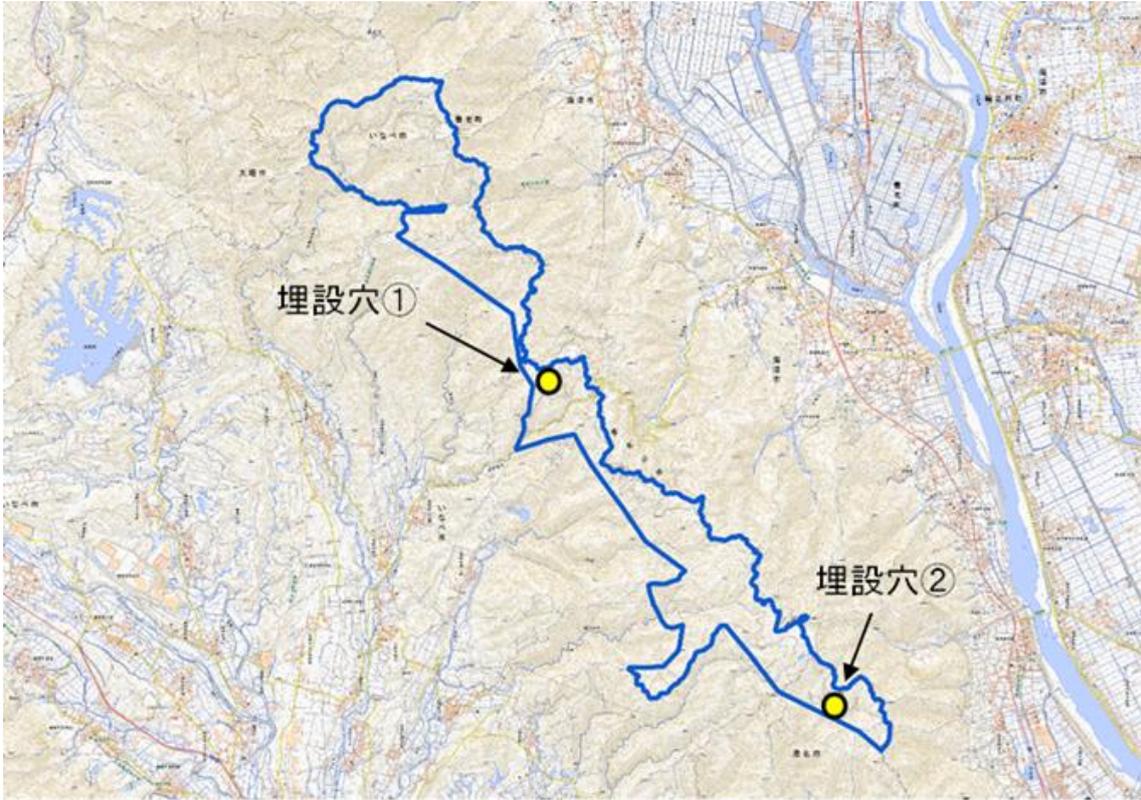


図 2 - 1 埋設穴の掘削位置 (いなべ市：埋設穴①、桑名市：埋設穴②)



シカの 埋設穴があります

ご注意ください！

令和 5年 6月 1日から
令和 5年 11月 15日まで

事業名 悟入谷国有林外シカ捕獲等事業
発注者 三重森林管理署

TEL : 050-3160-6110

受託者 株式会社野生鳥獣対策連携センター
現場監督者 加藤 栄里奈 TEL: XXXXXXXXXX

図 2 - 2 埋設穴の注意喚起看板



写真 2 - 2 捕獲個体の埋設作業



写真 2 - 3 埋設穴のクマ対策等の状況

3. 安全対策

(1) ワナ設置箇所の注意喚起表示

ワナ設置箇所には注意喚起表示等を設置した。注意喚起看板を図2-3、看板の設置状況を写真2-4に示す。

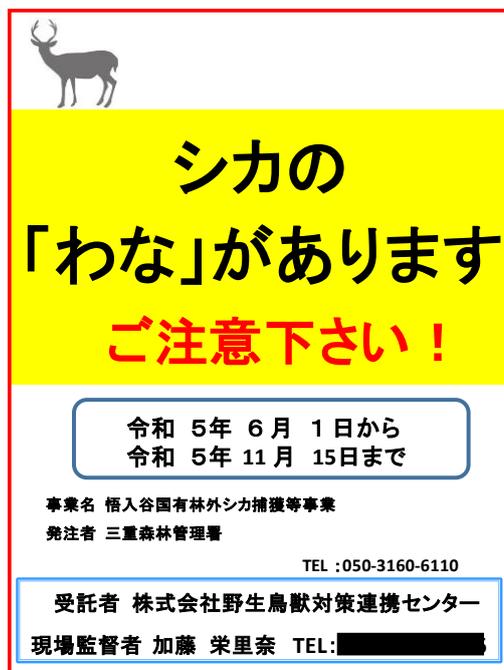


図2-3 注意喚起看板



写真2-4 注意喚起看板の設置状況

(2) 埋設穴でのクマ対策等

前項で記述した、埋設した捕獲個体にクマ等の動物が寄りつかない防止対策を講じる他、必要と認められる安全対策を講じた（第1章2（3）参照）。

(3) 緊急連絡体制図の携行

作業者は、緊急連絡体制図を携行することとした。

(4) 捕獲従事者に必要な事項

捕獲従事者が明確にわかるように、桑名市から交付された腕章を着用するとともに従事者証を携行した。

(5) その他

CSF（豚熱）対策として、作業終了後、車両及び長靴の消毒を行った。消毒作業状況を写真2-5に示す。



写真2-5 CSF（豚熱）対策の実施状況

第3章 事業成果

1. 捕獲実施箇所

ワナの設置位置を図3-1～4に示す。当業務におけるワナ設置箇所は、合計109箇所である（1箇所に2基のワナを設置した地点は2箇所としてカウントした）。なお、ワナ設置位置の番号は、県道25号線より北側は接頭辞にNを、県道25号線より南側は接頭辞にSを付した。

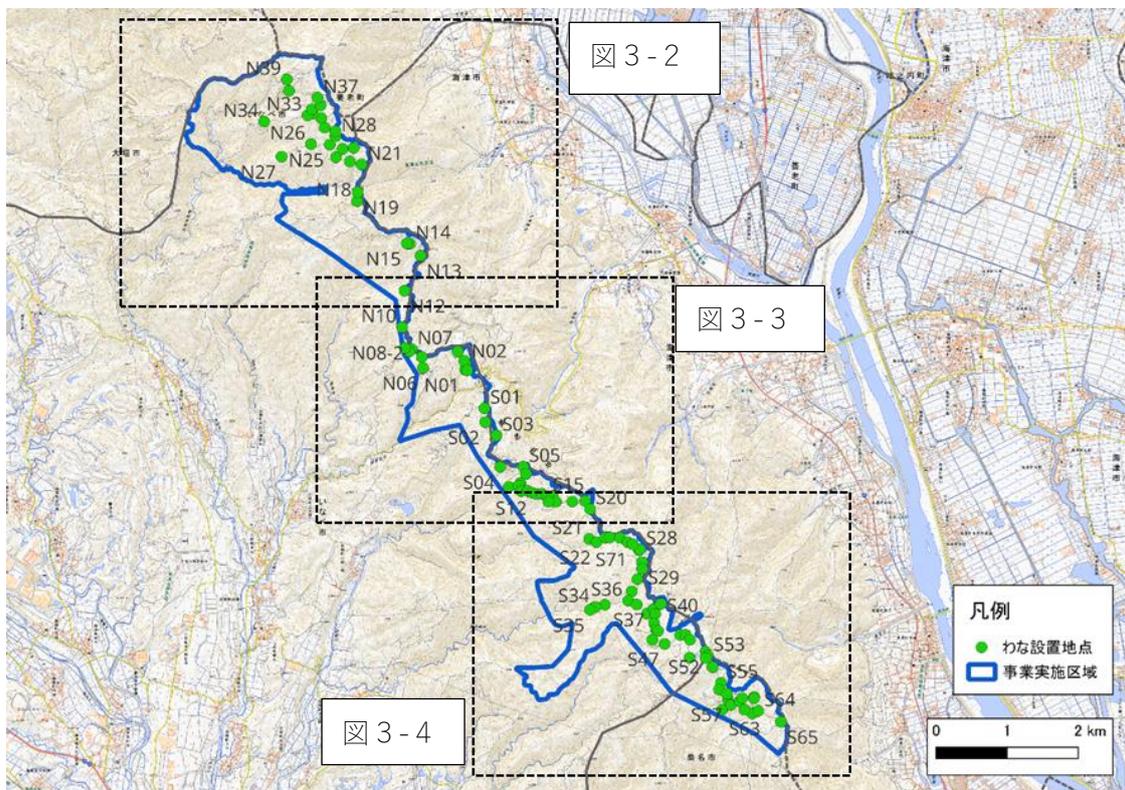


図3-1 捕獲実施箇所全体図

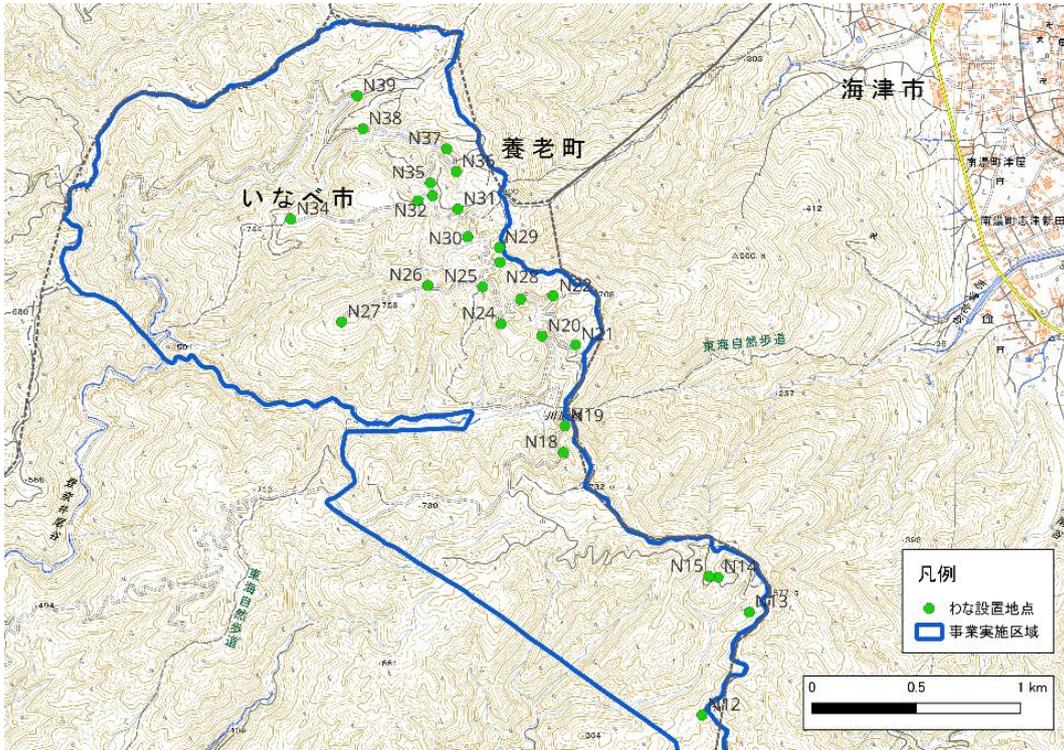


図 3 - 2 捕獲実施箇所（いなべ市北部）

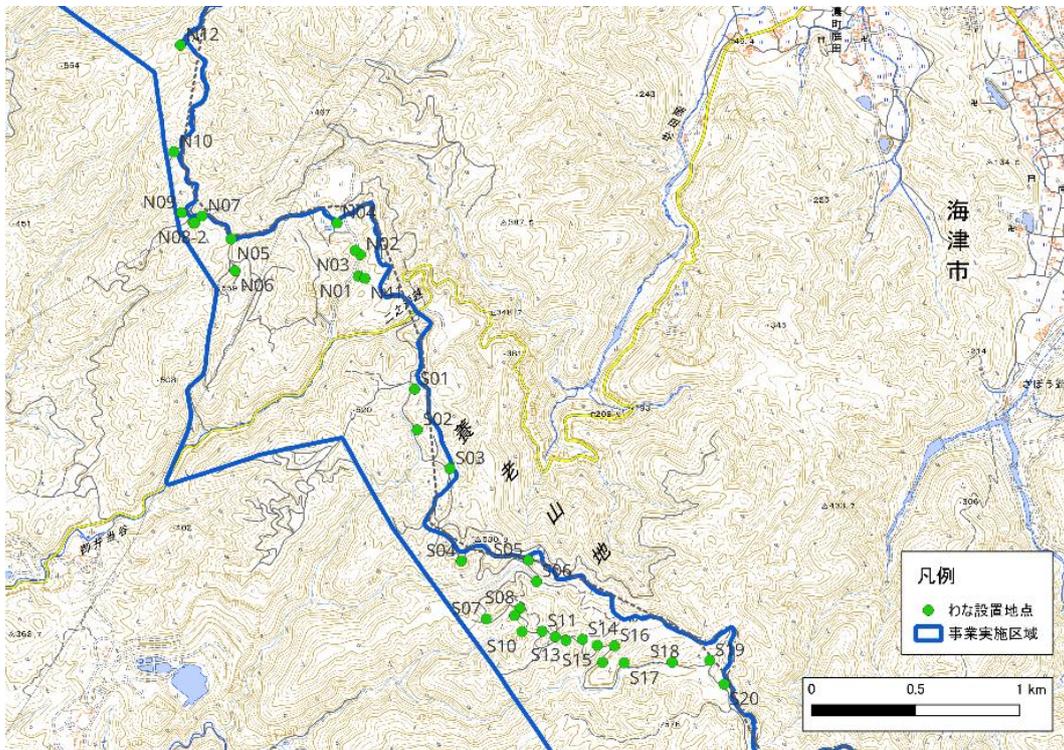


図 3 - 3 捕獲実施箇所（県道 25 号線付近）

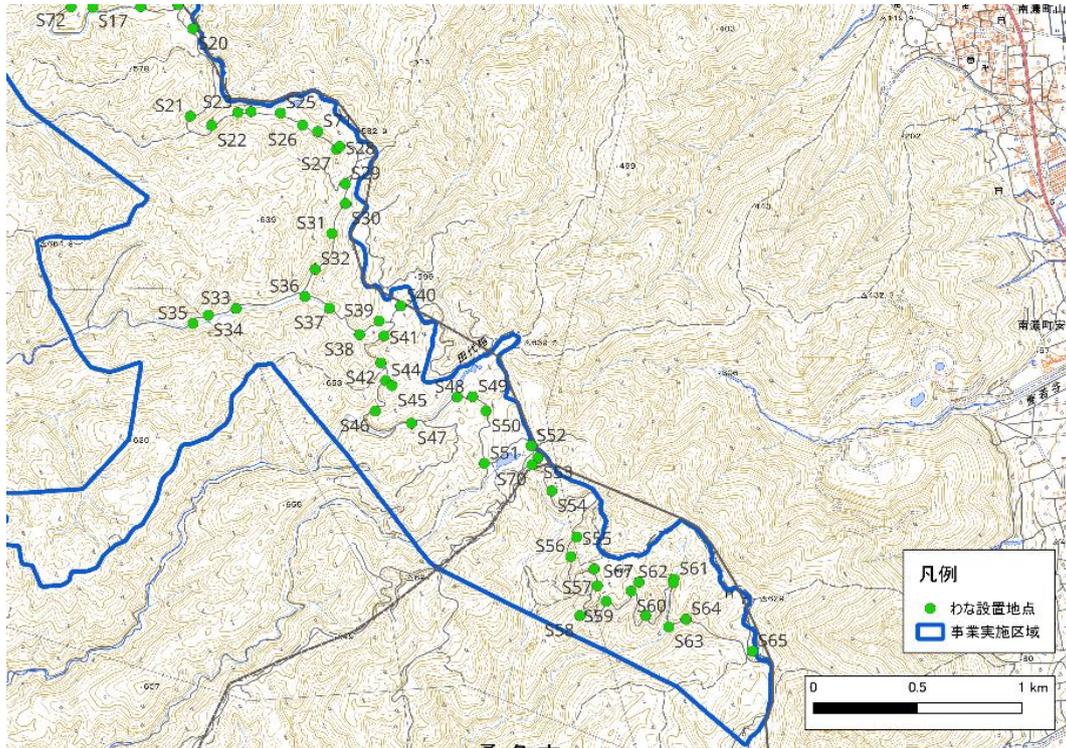


図 3-4 捕獲実施箇所（いなべ市南部及び桑名市）

2. 捕獲実施期間

仕様書に従い、捕獲は契約後早期からワナが稼働できるよう準備し、7月20日からの休止期間に入る前にできる限り多くの捕獲稼働日を設け実施した。捕獲実施期間を表3-1に示す。捕獲は、令和5年6月1日～7月20日と令和5年10月11日～10月20日に実施した。ワナ稼働日は58日である。

事前誘引は、捕獲開始の1週間以上前から実施し、誘引状況を監督職員に報告してから捕獲を実施した。

7月17日にワナ N08-2 地点にてクマの撮影があったことから、捕獲休止期間後の捕獲は南部でのみ実施した（第3章の3（5）参照）。

表 3-1 捕獲実施期間

	5月			6月			7月			8月	9月	10月		
	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬			上旬	中旬	下旬
事前誘引 (計19日)		5月18日～ 5月31日 (13日)								休止期間 7月21日～10月3日 (74日)		10月4日～ 10月10日 (6日)		
捕獲 (計58日)				6月1日～7月20日 (49日)									10月11日～ 10月20日 (9日)	

3. 捕獲実施結果

(1) ワナごとの稼働状況と捕獲結果

ワナの稼働状況と捕獲結果を表3-2に、ワナの稼働状況詳細及び捕獲個体の一覧を第4章 別添資料の(1)及び(2)に示す(P.23~27)。ワナの稼働日数は計1,974ワナ日で、捕獲頭数は113頭であった。ワナN08-2地点では7月17日にクマの生息が確認された。そのため同日にワナを撤去した。

また、シカがワナ設置場所を警戒し、首を伸ばしてエサを食べる、ワナに近づかず別ルートを通る等の様子が確認できた地点においては2基目のワナを設置し捕獲を試みた(表3-2-1、3-2-2、3-2-3の緑のセル)。2基目のワナの延べ設置数は3基で、このうち捕獲に成功したのは0基であった。

なお、クマ・カモシカの錯誤捕獲の発生はなかった。

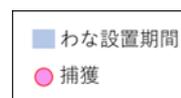
表 3-2-1 ワナの稼働状況と捕獲結果①

わな番号	6月			7月			8月			9月			10月			稼働日数	シカ捕獲頭数
	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下		
N01	■		●	■												15	1
N02	●	●														12	2
N03	●		●		■	■										30	2
N04	■	●		●	●	●										35	6
N05	■	■	■	■	●	●										40	2
N06	■	●														13	1
N07	■	■														11	0
N08	●	●														11	2
N08-2	■	■		■	■											16	0
N09	●	■		■	■											33	1
N10	■			●	●											30	2
N12	■	●		■	●											35	2
N13	■	●		■	■											18	1
N14	■	■		■	■											32	0
N15	■	●		■	●											27	2
N18	●															2	1
N19	●															2	1
N20	●															4	1
N21	●															2	1
N22	●															4	1
N23	■															4	0
N24	■															4	0
N25	■															4	0
N26	■															3	0
N27	■															3	0
N28	■															4	0
N29	■															4	0
N30	■															3	0
N31	●															3	1
N32	■															4	0
N33	■															3	0
N34	●															2	1
N35	■															3	0
N36	■															4	0
N37	●															3	1
N38	●															4	1
N39	●															3	1
N41			■	●		■										13	1

表 3-2-2 ワナの稼働状況と捕獲結果②

わな番号	6月			7月			8月			9月			10月			稼働日数	シカ捕獲頭数
	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下		
S01		●		●	●									●		45	4
S02		●														17	1
S03		●														18	1
S04														●		27	1
S05		●	●											●		42	3
S06				●												29	1
S07														●		41	1
S08					●											20	1
S09	●															35	1
S10		●												●		9	2
S11			●													28	1
S12																43	0
S13														●		48	1
S14	●															20	1
S15																16	0
S16			●													14	1
S17				●										●		22	2
S18		●														15	1
S19			●											●		21	2
S20	●			●												22	2
S21	●	●														22	3
S22																43	0
S23	●	●	●											●		30	4
S24					●											46	1
S25		●												●		14	2
S26														●		38	1
S27		●														17	1
S28														●		17	1
S29	●	●												●		12	3
S30		●	●													21	2
S31		●	●													21	2
S32		●			●											20	2
S33		●														28	1
S34			●													19	1
S35		●	●											●		12	3
S36					●									●		40	2
S37																34	0
S37-2																1	0

表 3-2-3 ワナの稼働状況と捕獲結果③



わな番号	6月			7月			8月			9月			10月			稼働日数	シカ捕獲頭数
	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下		
S38																43	1
S39																39	1
S40																20	0
S41																10	2
S42																18	0
S44																16	0
S45																29	0
S46																7	0
S47																14	0
S48																15	1
S49																28	0
S50																16	0
S51																33	2
S52																16	2
S53																12	1
S54																25	0
S55																8	0
S56																11	0
S57																17	1
S58																12	1
S59																19	1
S60																19	0
S61																9	1
S62																11	1
S63																24	3
S64																17	1
S65																12	2
S66																8	0
S67																14	0
S68																11	0
S69																1	0
S69-2																1	0
S70																8	1
S71																16	0
S72																5	0
合計															1974	113	

(2) 月別・市別の捕獲頭数等

①月別の性別・年齢別の捕獲頭数と捕獲効率

月別の性別・年齢別の捕獲頭数を表3-3に示す。捕獲した113頭のうち、メスは62頭、オスは51頭でメスの方が若干多かった。年齢別の捕獲頭数は、雌雄とも成獣が最も多く、次いで亜成獣、幼獣の順であった。

月別の性別の捕獲効率を表3-4に示す。捕獲頭数が最も多かった月は、雌雄とも6月であったが、捕獲効率が最も高かった月はメスは10月、オスは6月であった。

表3-3 月別の性別・年齢別の捕獲頭数と捕獲効率

性	年齢	6月	7月	10月	合計
メス	成獣	20頭	9頭	4頭	33頭
	亜成獣	13頭	4頭	4頭	21頭
	幼獣	1頭	2頭	5頭	8頭
メス合計		34頭	15頭	13頭	62頭
オス	成獣	18頭	5頭	5頭	28頭
	亜成獣	13頭	2頭	0頭	15頭
	幼獣	2頭	2頭	4頭	8頭
オス合計		33頭	9頭	9頭	51頭
合計		67頭	24頭	22頭	113頭

表3-4 月別の性別の捕獲効率

	捕獲頭数		ワナ稼働 台数	捕獲効率	
	メス	オス		メス	オス
6月	34頭	33頭	970台日	0.035	0.034
7月	15頭	9頭	686台日	0.022	0.013
10月	13頭	9頭	307台日	0.042	0.029
計	62頭	51頭	1,963台日	0.032	0.026

③市別の捕獲頭数

いなべ市での捕獲頭数は101頭、桑名市での捕獲頭数は12頭であった。いなべ市で捕獲したシカは全て埋設穴①に、桑名市で捕獲したシカは全て埋設穴②に埋設した。

(3) 自動撮影カメラの撮影結果

7月17日にワナ N08-2 地点でクマの生息が確認された（写真3-1）。そのため、同日に当該ワナを撤去した。



写真3-1 N08-2にて撮影されたツキノワグマ（2023年7月17日）

また、自動撮影カメラに撮影されたクマ以外の獣種は、タヌキ、アナグマ、ハクビシンであった。それぞれの写真を写真3-2～3-4に示す。



写真3-2 S16にて撮影されたタヌキ（2023年6月20日）



写真3-3 N11にて撮影されたアナグマ（2023年6月5日）



写真3-4 N29にて撮影されたハクビシン（2023年6月5日）

(4) 給餌と採食状況

ワナ設置箇所の旬毎の採食状況を表3-5、図3-5に示す。採食状況は、以下の5段階で評価した。

- ・完食：エサをすべて採食
- ・半食：半分の量のエサを採食
- ・半食(片側)：ワナを挟んで片側のみを採食
- ・少し：少しの量を採食
- ・なし：採食なし

捕獲期間中、最も採食状況が良好だったのは捕獲を開始した6月上旬であった。また、最も採食状況が芳しくなかったのは7月中旬であった。

表3-5 ワナ設置箇所の採食状況

月	日	採食数					総計
		完食	半食	半食(片側)	少し	なし	
6月	01~10	83	23	5	34	147	292
	11~20	79	21	13	43	184	340
	21~31	78	5	9	29	217	338
7月	01~10	102	4	5	25	204	340
	11~20	61	7	1	12	265	346
10月	11~20	62	12	15	28	190	307
総計		465	72	48	171	1207	※1963

※稼働日数1974に対して、11日数が未記録のため採食状況不明。

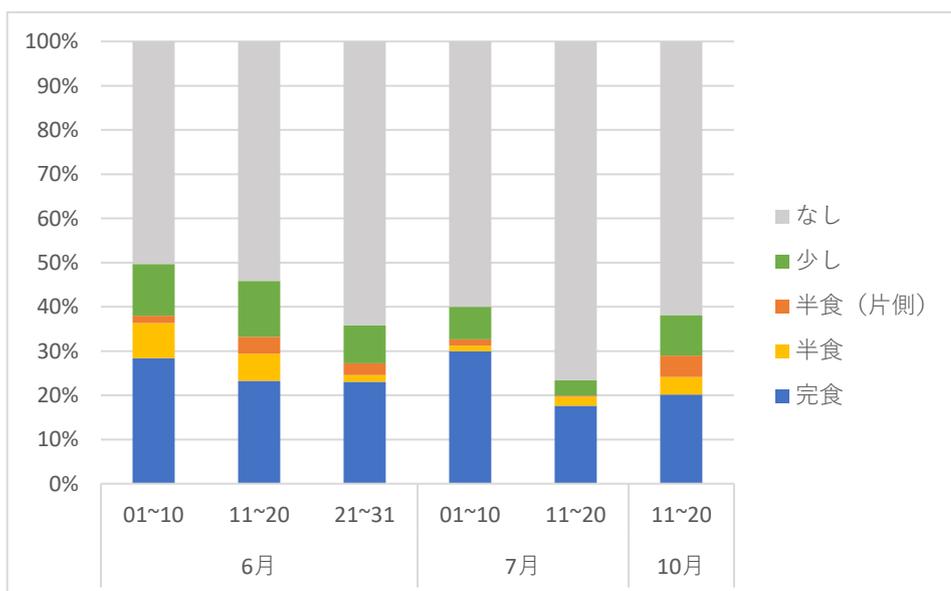


図3-5 ワナ設置箇所の採食状況

(5) 捕獲時期及び区域ごとの捕獲頭数

①旬毎の捕獲頭数

旬毎の捕獲頭数を図3-6に示す。最も捕獲頭数が多かったのは6月上旬であった。その後、捕獲頭数は7月中旬にかけて次第に減少したが、捕獲休止後の10月中旬には再び増加した。

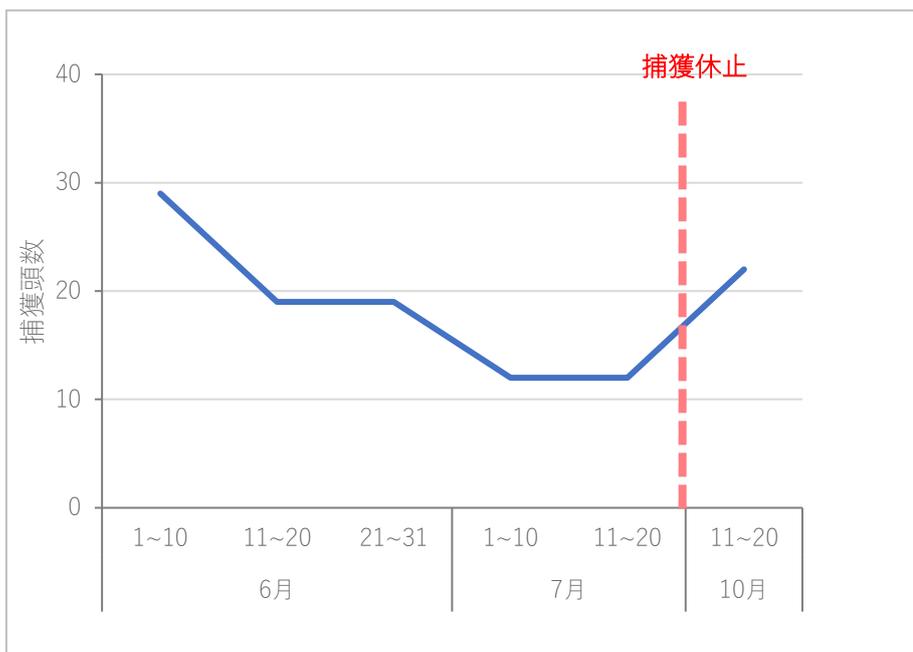


図3-6 旬毎の捕獲頭数

②区域ごとの捕獲頭数

区域ごとの捕獲頭数と捕獲効率を表3-6に示す。県道25号線より北側の区域の捕獲頭数は35頭で、捕獲効率は0.079頭/ワナ日であった。県道25号線より南側の捕獲頭数は78頭で、捕獲効率は0.051頭/ワナ日であった。捕獲頭数は北側より南側の方が多かったが、捕獲効率は北側の方が高かった。

表3-6 区域ごとの捕獲頭数

区域	捕獲頭数			ワナ稼働日数	捕獲効率
	休止前	休止後	合計		
北側	35	捕獲実施なし	35	443	0.079
南側	56	22	78	1,531	0.051

また、ワナ設置地点ごとの捕獲頭数を図3-7に示す。1地点で3頭以上捕獲できた地点は、県道25号線より北側に1地点、南側に6地点認められた。このうち、北側の地点（図3-7中に赤矢印で示した地点）では1地点で6頭を捕獲した。



図3-7 ワナ地点ごとの捕獲頭数

(6) くくりワナの空はじきの発生状況

令和4年度業務における空はじき率（小林式）は 28.18%と高く、捕獲実績を向上させるためには、空はじき率を低減させることが課題と考えられた。そこで、本業務では作動荷重がより重いワイヤー（荷重調整ワイヤー、作動荷重 13～18kg）も使用し、これまで使用していたワイヤー（従来のワイヤー、作動荷重 8～10kg）との空はじき率を比較した。

ワイヤー種別の空はじき率を表3-7に示す。空はじき率は『捕獲なしの回数/作動回数』で算出し、従来のワイヤーが 33.3%、荷重調整ワイヤーが 17.7%であった。

表3-7 ワイヤー種別の空はじき率

	設置 台日数	作動回数	捕獲			空はじき率
			あり	逃走	なし	
従来のワイヤー	165	24	13	3	8	33.3%
荷重調整ワイヤー	1,809	130	100	7	23	17.7%

4. 分析

(1) 過年度の捕獲結果との比較

本事業地において、本業務で使用したくくりワナと同じ種類のワナ等を使用した業務の捕獲結果を表4-1に示す。最も捕獲効率が高かったのは令和3年度に実施した獣道等足くくりによる捕獲で、捕獲効率は 0.063 頭/ワナ日であった。次に捕獲効率が高かったのは当業務による捕獲で、捕獲効率は 0.057 頭/ワナ日であった。令和5年度は、令和4年度の捕獲効率と比較して約2倍の結果が得られた。この要因について、以下の4(2)②において検証する。

表4-1 令和3年度～5年度の捕獲結果の一覧

実施 年度	捕獲時期	くくりワナ 設置方法	ワナ 種類	捕獲 頭数	ワナ日数	捕獲効率
R03	6月上旬～6月下旬	小林式	OM-30※	11	241	0.046
	9月上旬～10月上旬	けもの道等足くくり	OM-30※	114	1,802	0.063
R04	5月上旬～7月下旬	小林式	OM-30	79	2,407	0.033
	9月上旬～9月下旬	小林式	笠松式	3	28	0.013
R05	6月上旬～7月中旬 10月中旬	小林式	OM-30	113	1,974	0.057

OM-30の※ありは幅120mm×高さ35mm×長さ220mm、※なしはクマ錯誤捕獲考慮サイズで幅が100mm（高さ・長さは※ありのワナと同じ）

(2) 捕獲手法に係る検証

① 捕獲期間について

本業務では、仕様書に従い捕獲は契約後早期から実施し、7月20日からの捕獲休止期間に入る前にできる限り多くの捕獲稼働日を設けた。また、見回り時にはシカによるエサの採食有無にかかわらず毎日エサの交換を実施し、常に新しいエサがワナ周辺に撒かれている状態を維持した。しかし、図3-5に示したとおり、エサの被食状況は捕獲期間が長くなるにつれて低下し、7月中旬にはエサが食べられているワナは、捕獲開始時の約半分の割合となった。これに連動するように、旬ごとの捕獲頭数も低下した(図3-6)。

捕獲の開始から約1か月を経過すると捕獲効率の低下が認められる傾向は、令和3年度における捕獲休止前の捕獲期間や、令和4年度の捕獲においても同様に認められた。小林式による捕獲は、障害物やエサの設置によりワナを設置した場所の環境がワナ設置前と比較して大きく変わってしまうことから、捕獲期間の経過とともにシカがワナ設置場所を忌避するようになると考えられた。したがって、小林式による捕獲を実施する場合は1回の捕獲期間を1か月程度に設定することで、より効率の高い捕獲を実施できると考えられた。

② ワナの移設について

今年度の捕獲効率が昨年度より高かった要因の一つとして、ワナの移設をこまめに実施したことが考えられた。

1地点における捕獲1回あたりのワナ設置期間(平均日数)は、令和4年度は19.83日であったのに対し、当業務は8.95日(第4章(1)を参照)であった。なお、捕獲1回あたりのワナ設置期間は、1地点に2回以上ワナを設置した場合は、各捕獲回のワナ設置日数を集計した。令和4年度のワナ設置期間(平均日数)は令和4年度報告書の表5より集計し、集計結果は第4章(3)に掲載した。

捕獲1回あたりのワナ設置期間は、今年度は昨年度と比較して約半分の期間となった。当業務では、ワナを設置後、自動撮影カメラにて5日間連続でシカの来訪が確認できないワナは基本的に移設する方針とした。このことが、シカの来訪がないワナの発生を抑え、捕獲実績に繋がったと思われる。

なお、令和4年度業務・今年度の業務とも、1日あたりのワナ稼働台数は最低33基であったが、ワナ設置地点数は令和4年度の62地点に対して今年度は109地点、延べワナ設置地点数は令和4年度の133地点に対して今年度は221地点であった。今年度のワナ設置地点数・延べワナ設置地点数とも、昨年度の約1.5~2倍であった。来訪がないワナをこまめに移設するためには、1日あたりのワナ稼働台数に対して十分な数の移

設先を確保することも重要だと考えられた。

(3) 埋設穴に係る検証

捕獲期間中、埋設穴におけるツキノワグマの撮影は無く、撮影された動物種はカラスのみであった。クマが撮影された N08-2 と埋設穴①の位置関係を図 4-1 に示す。クマ撮影位置と埋設穴の距離は直線で約 500m と比較的近かったにもかかわらず、埋設穴へのクマの来訪は無かった。

当事業地では、これまでも埋設穴へのクマの来訪は認められていないことから、埋設穴でのクマの対策は、来年度以降も今年度と同等で良いと考えられた。

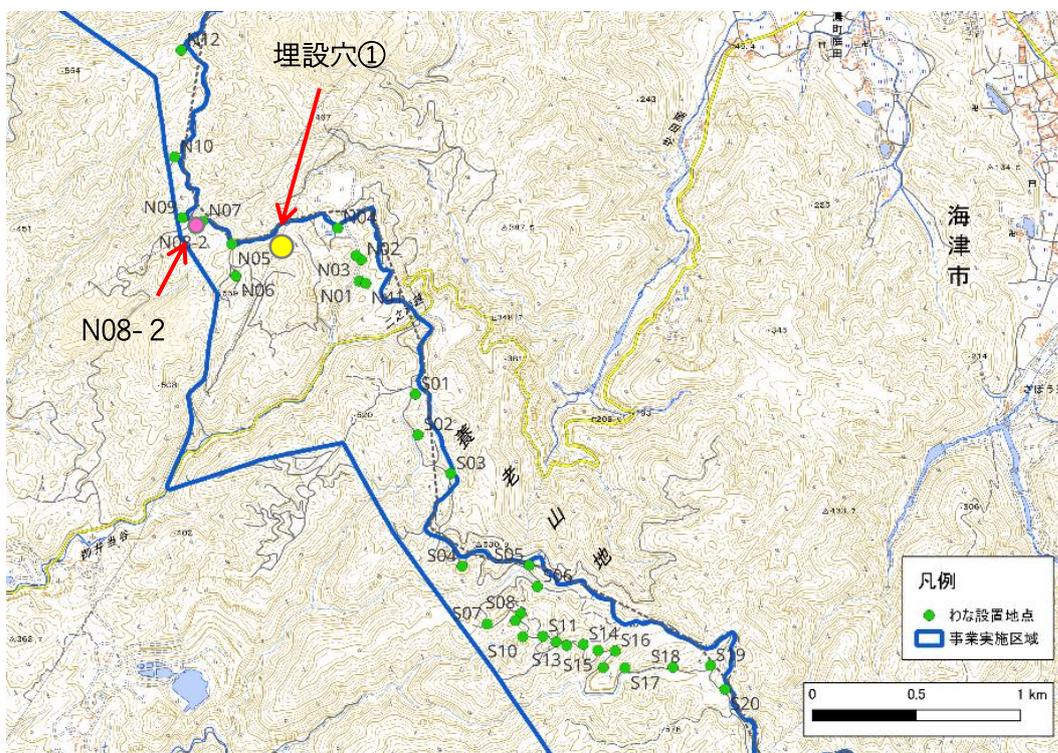


図 4-1 クマが撮影された場所と埋設穴①の位置

第4章 別添資料

(1) ワナ稼働状況の詳細

【北側（検討25号線以北）】

わな 番号	稼働 日数	稼働日数詳細：捕獲休止前						稼働日数詳細：捕獲休止後								
		設置日	撤去日	日数	設置日	撤去日	日数	設置日	撤去日	日数	設置日	撤去日	日数			
N01	15	6月1日	6月8日	7	6月17日	6月18日	1	6月27日	7月4日	7						
N02	12	6月3日	6月15日	12												
N03	30	6月1日	6月16日	15	7月4日	7月19日	15									
N04	35	6月1日	6月7日	6	6月17日	6月28日	11	7月2日	7月20日	18						
N05	40	6月1日	6月13日	12	6月13日	6月23日	10	7月2日	7月20日	18						
N06	13	6月1日	6月14日	13												
N07	11	6月3日	6月14日	11												
N08	11	6月1日	6月12日	11												
N08-2	16	6月12日	6月17日	5	7月6日	7月17日	11									
N09	33	6月1日	6月17日	16	7月3日	7月20日	17									
N10	30	6月1日	6月14日	13	7月3日	7月20日	17									
N12	35	6月1日	6月17日	16	7月1日	7月4日	3	7月4日	7月20日	16						
N13	18	6月1日	6月8日	7	7月9日	7月20日	11									
N14	32	6月1日	6月17日	16	7月4日	7月20日	16									
N15	27	6月3日	6月11日	8	6月11日	6月17日	6	7月1日	7月14日	13						
N18	2	6月1日	6月3日	2												
N19	2	6月1日	6月3日	2												
N20	4	6月1日	6月5日	4												
N21	2	6月1日	6月3日	2												
N22	4	6月1日	6月5日	4												
N23	4	6月1日	6月5日	4												
N24	4	6月1日	6月5日	4												
N25	4	6月1日	6月5日	4												
N26	3	6月1日	6月4日	3												
N27	3	6月1日	6月4日	3												
N28	4	6月1日	6月5日	4												
N29	4	6月1日	6月5日	4												
N30	3	6月1日	6月4日	3												
N31	3	6月1日	6月4日	3												
N32	4	6月1日	6月5日	4												
N33	3	6月1日	6月4日	3												
N34	2	6月1日	6月3日	2												
N35	3	6月1日	6月4日	3												
N36	4	6月1日	6月5日	4												
N37	3	6月1日	6月4日	3												
N38	4	6月1日	6月5日	4												
N39	3	6月1日	6月4日	3												
N41	13	6月21日	6月28日	7	7月14日	7月20日	6									
北側小計	443															

【南側（検討 25 号線以南）】

わな 番号	稼働 日数	稼働日数詳細：捕獲休止前						稼働日数詳細：捕獲休止後								
		設置日	撤去日	日数	設置日	撤去日	日数	設置日	撤去日	日数	設置日	撤去日	日数			
S01	45	6月3日	6月18日	15	6月18日	7月4日	16	7月7日	7月20日	13	10月17日	10月18日	1			
S02	17	6月4日	6月21日	17												
S03	18	6月4日	6月8日	4	7月5日	7月19日	14									
S04	27	6月4日	6月28日	24	7月18日	7月20日	2				10月18日	10月19日	1			
S05	42	6月4日	6月20日	16	6月24日	7月5日	11	7月8日	7月20日	12	10月17日	10月20日	3			
S06	29	6月4日	6月26日	22	7月7日	7月14日	7									
S07	41	6月4日	6月26日	22	7月2日	7月20日	18				10月16日	10月17日	1			
S08	20	6月21日	7月8日	17	7月19日	7月20日	1				10月18日	10月20日	2			
S09	35	6月4日	6月7日	3	6月16日	7月14日	28				10月16日	10月20日	4			
S10	9	6月4日	6月12日	8							10月15日	10月16日	1			
S11	28	6月5日	6月21日	16	7月5日	7月14日	9				10月17日	10月20日	3			
S12	43	6月12日	7月20日	38							10月15日	10月20日	5			
S13	48	6月5日	7月20日	45							10月15日	10月18日	3			
S14	20	6月5日	6月19日	14							10月14日	10月20日	6			
S15	16	6月5日	6月19日	14							10月18日	10月20日	2			
S16	14	6月5日	6月17日	12							10月18日	10月20日	2			
S17	22	6月5日	6月25日	20							10月13日	10月14日	1	10月19日	10月20日	1
S18	15	6月5日	6月18日	13							10月18日	10月20日	2			
S19	21	6月5日	6月17日	12	6月25日	7月3日	8				10月18日	10月19日	1			
S20	22	6月5日	6月7日	2	6月14日	7月4日	20									
S21	22	6月5日	6月14日	9	6月14日	6月15日	1	7月9日	7月15日	6	10月14日	10月20日	6			
S22	43	6月7日	7月20日	43												
S23	30	6月7日	6月21日	14	6月27日	6月28日	1	7月9日	7月18日	9	10月11日	10月17日	6			
S24	46	6月13日	6月18日	5	6月18日	7月20日	32				10月11日	10月20日	9			
S25	14	6月7日	6月15日	8							10月11日	10月17日	6			
S26	38	6月8日	7月8日	30	7月14日	7月20日	6				10月11日	10月12日	1	10月19日	10月20日	1
S27	17	6月8日	6月18日	10							10月11日	10月18日	7			
S28	17	6月30日	7月8日	8	7月15日	7月20日	5				10月13日	10月17日	4			
S29	12	6月8日	6月13日	5							10月11日	10月18日	7			
S30	21	6月18日	6月21日	3	6月26日	7月2日	6	7月17日	7月20日	3	10月11日	10月20日	9			
S31	21	6月14日	7月2日	18							10月17日	10月20日	3			
S32	20	6月14日	6月23日	9	7月12日	7月14日	2				10月11日	10月20日	9			
S33	28	6月14日	7月3日	19							10月11日	10月20日	9			
S34	19	6月14日	6月24日	10							10月11日	10月20日	9			
S35	12	6月16日	6月17日	1	6月20日	6月25日	5				10月11日	10月17日	6			
S36	40	6月14日	7月20日	36							10月11日	10月14日	3	10月19日	10月20日	1
S37	34	6月15日	6月19日	4	6月19日	7月18日	29				10月19日	10月20日	1			
S37-2	1										10月19日	10月20日	1			
S38	43	6月16日	7月20日	34							10月11日	10月20日	9			
S39	39	6月16日	7月20日	34							10月13日	10月18日	5			
S40	20	6月16日	6月28日	12							10月12日	10月20日	8			
S41	10	6月17日	6月24日	7							10月11日	10月13日	2	10月19日	10月20日	1
S42	18	6月18日	7月1日	13							10月11日	10月16日	5			
S44	16	6月18日	6月23日	5	7月9日	7月16日	7				10月11日	10月15日	4			
S45	29	6月21日	7月20日	29												
S46	7	6月18日	6月25日	7												
S47	14	6月19日	6月26日	7							10月13日	10月20日	7			
S48	15	6月19日	7月1日	12							10月17日	10月20日	3			
S49	28	6月21日	7月7日	16	7月16日	7月20日	4				10月11日	10月19日	8			
S50	16	6月23日	7月1日	8	7月17日	7月20日	3				10月15日	10月20日	5			

(2) 捕獲個体一覧と市別の性・齢別内訳

日時	わな番号	位置(市町村)	雌雄区分	齢	殺処分方法	捕獲個体番号
2023/6/2	N09	いなべ市	オス	成鳥獣	電殺	山-6/2-01
2023/6/2	N20	いなべ市	オス	亜成獣	電殺	山-6/2-02
2023/6/2	N22	いなべ市	メス	成鳥獣	死亡済	山-6/2-03
2023/6/2	N31	いなべ市	メス	幼鳥獣	電殺	山-6/2-04
2023/6/2	N37	いなべ市	オス	成鳥獣	電殺	山-6/2-05
2023/6/3	N03	いなべ市	メス	成鳥獣	電殺	山-6/3-06
2023/6/3	N08	いなべ市	オス	成鳥獣	電殺	山-6/3-07
2023/6/3	N18	いなべ市	オス	成鳥獣	電殺	山-6/3-08
2023/6/3	N19	いなべ市	オス	成鳥獣	電殺	山-6/3-09
2023/6/3	N21	いなべ市	メス	成鳥獣	電殺	山-6/3-10
2023/6/3	N34	いなべ市	オス	幼鳥獣	電殺	山-6/3-11
2023/6/4	N08	いなべ市	オス	成鳥獣	電殺	山-6/4-12
2023/6/4	N39	いなべ市	オス	成鳥獣	電殺	山-6/4-13
2023/6/5	N02	いなべ市	メス	成鳥獣	電殺	山-6/5-14
2023/6/5	N38	いなべ市	メス	成鳥獣	電殺	山-6/5-15
2023/6/7	N04	いなべ市	オス	成鳥獣	電殺	山-6/7-16
2023/6/7	S09	いなべ市	メス	亜成獣	電殺	山-6/7-17
2023/6/7	S20	いなべ市	メス	亜成獣	電殺	山-6/7-18
2023/6/8	N13	いなべ市	メス	亜成獣	電殺	山-6/8-19
2023/6/8	S03	いなべ市	オス	成鳥獣	電殺	山-6/8-20
2023/6/8	S14	いなべ市	メス	亜成獣	電殺	山-6/8-21
2023/6/8	S21	いなべ市	オス	成鳥獣	電殺	山-6/8-22
2023/6/8	S23	いなべ市	メス	亜成獣	電殺	山-6/8-23
2023/6/9	N12	いなべ市	メス	亜成獣	電殺	山-6/9-24
2023/6/9	N02	いなべ市	オス	成鳥獣	電殺	山-6/9-25
2023/6/9	S29	いなべ市	オス	亜成獣	電殺	山-6/9-26
2023/6/10	N06	いなべ市	オス	成鳥獣	電殺	山-6/10-27
2023/6/10	S01	いなべ市	オス	亜成獣	電殺	山-6/10-28
2023/6/10	S05	いなべ市	メス	亜成獣	電殺	山-6/10-29
2023/6/11	N15	いなべ市	メス	亜成獣	電殺	山-6/11-30
2023/6/11	S18	いなべ市	オス	成鳥獣	電殺	山-6/11-31
2023/6/12	S10	いなべ市	メス	成鳥獣	電殺	山-6/12-32
2023/6/12	S25	いなべ市	メス	亜成獣	電殺	山-6/12-33
2023/6/12	S29	いなべ市	メス	成鳥獣	電殺	山-6/12-34
2023/6/14	N03	いなべ市	オス	成鳥獣	電殺	山-6/14-35
2023/6/14	S21	いなべ市	メス	成鳥獣	電殺	山-6/14-36
2023/6/14	S27	いなべ市	メス	亜成獣	電殺	山-6/14-37
2023/6/15	S21	いなべ市	オス	亜成獣	電殺	山-6/15-38
2023/6/15	S33	いなべ市	オス	成鳥獣	電殺	山-6/15-39
2023/6/16	S02	いなべ市	メス	成鳥獣	電殺	山-6/15-40
2023/6/16	S32	いなべ市	メス	成鳥獣	電殺	山-6/15-41
2023/6/17	S16	いなべ市	メス	成鳥獣	電殺	山-6/17-42

日時	わな番号	位置(市町村)	雌雄区分	齢	殺処分方法	捕獲個体番号
2023/6/17	S19	いなべ市	オス	成鳥獣	電殺	山-6/17-43
2023/6/17	S31	いなべ市	メス	成鳥獣	電殺	山-6/17-44
2023/6/17	S35	いなべ市	オス	亜成獣	電殺	山-6/17-45
2023/6/18	N01	いなべ市	メス	成鳥獣	電殺	山-6/18-46
2023/6/20	N04	いなべ市	オス	幼鳥獣	死亡済	山-6/20-47
2023/6/20	S05	いなべ市	メス	成鳥獣	電殺	山-6/20-48
2023/6/21	S11	いなべ市	メス	成鳥獣	電殺	山-6/21-49
2023/6/21	S17	いなべ市	メス	成鳥獣	電殺	山-2/21-50
2023/6/21	S23	いなべ市	メス	成鳥獣	電殺	山-6/21-51
2023/6/21	S30	いなべ市	メス	亜成獣	電殺	山-6/21-52
2023/6/21	S34	いなべ市	オス	亜成獣	電殺	山-6/21-53
2023/6/21	S41	いなべ市	メス	亜成獣	電殺	山-6/21-54
2023/6/22	S35	いなべ市	オス	亜成獣	電殺	山-6/22-55
2023/6/23	N04	いなべ市	メス	成鳥獣	電殺	山-6/23-56
2023/6/25	S51	いなべ市	オス	亜成獣	電殺	山-6/23-57
2023/6/26	S06	いなべ市	オス	亜成獣	電殺	山-6/23-58
2023/6/26	S31	いなべ市	メス	成鳥獣	電殺	山-6/23-59
2023/6/26	S52	いなべ市	オス	亜成獣	電殺	山-6/23-60
2023/6/27	S30	いなべ市	メス	亜成獣	電殺	山-6/23-61
2023/6/28	N04	いなべ市	オス	亜成獣	電殺	山-6/23-62
2023/6/28	N41	いなべ市	オス	亜成獣	電殺	山-6/23-63
2023/6/28	S23	いなべ市	メス	成鳥獣	電殺	山-6/23-64
2023/6/29	S53	いなべ市	オス	亜成獣	電殺	山-6/23-65
2023/6/29	S57	桑名市	オス	成鳥獣	電殺	山-6/23-66
2023/6/29	S59	桑名市	オス	成鳥獣	電殺	山-6/23-67
2023/7/1	S01	いなべ市	オス	成鳥獣	打撃	山-7/1-68
2023/7/1	S20	いなべ市	メス	成鳥獣	死亡済	山-7/1-69
2023/7/1	S48	いなべ市	メス	成鳥獣	電殺	山-7/1-70
2023/7/3	N05	いなべ市	オス	亜成獣	打撃	山-7/3-71
2023/7/4	S65	桑名市	メス	亜成獣	電殺	山-7/4-72
2023/7/6	N05	いなべ市	メス	亜成獣	電殺	山-7/6-73
2023/7/6	S63	桑名市	メス	幼鳥獣	打撃	山-7/6-74
2023/7/7	N10	いなべ市	オス	亜成獣	打撃	山-7/7-75
2023/7/8	S08	いなべ市	メス	成鳥獣	死亡済	山-7/8-76
2023/7/8	S24	いなべ市	メス	成鳥獣	電殺	山-7/8-77
2023/7/10	N10	いなべ市	メス	成鳥獣	死亡済	山-7/10-78
2023/7/10	N04	いなべ市	オス	成鳥獣	死亡済	山-7/10-79
2023/7/11	S38	いなべ市	メス	成鳥獣	打撃	山-7/11-80
2023/7/12	S01	いなべ市	メス	亜成獣	打撃	山-7/12-81
2023/7/12	S05	いなべ市	オス	幼鳥獣	打撃	山-7/12-82
2023/7/12	S51	いなべ市	オス	成鳥獣	打撃	山-7/12-83
2023/7/13	S36	いなべ市	メス	成鳥獣	死亡済	山-7/13-84
2023/7/14	N15	いなべ市	メス	成鳥獣	電殺	山-7/14-85
2023/7/14	S32	いなべ市	メス	幼鳥獣	電殺	山-7/14-86
2023/7/15	N12	いなべ市	メス	亜成獣	打撃	山-7-15-87

日時	わな番号	位置(市町村)	雌雄区分	齢	殺処分方法	捕獲個体番号
2023/7/15	N04	いなべ市	オス	成鳥獣	打撃	山-7/15-88
2023/7/16	S70	桑名市	オス	幼鳥獣	打撃	山-7/16-89
2023/7/20	S39	いなべ市	オス	成鳥獣	打撃	山-7/20-90
2023/7/20	S63	桑名市	メス	成鳥獣	死亡済	山-7/20-91
2023/10/12	S61	桑名市	メス	成鳥獣	電殺	山-10/12-92
2023/10/12	S26	いなべ市	メス	成鳥獣	電殺	山-10/12-93
2023/10/13	S58	桑名市	オス	幼鳥獣	打撃	山-10/13-94
2023/10/13	S41	いなべ市	メス	亜成獣	打撃	山-10/13-95
2023/10/14	S36	いなべ市	メス	亜成獣	打撃	山-10/14-96
2023/10/14	S17	いなべ市	オス	幼鳥獣	打撃	山-10/14-97
2023/10/15	S64	桑名市	メス	亜成獣	打撃	山-10/15-98
2023/10/15	S63	桑名市	メス	成鳥獣	打撃	山-10/15-99
2023/10/15	S62	桑名市	メス	幼鳥獣	打撃	山-10/15-100
2023/10/15	S52	いなべ市	メス	亜成獣	打撃	山-10/15-101
2023/10/16	S10	いなべ市	オス	幼鳥獣	打撃	山-10/16-102
2023/10/17	S07	いなべ市	オス	幼鳥獣	打撃	山-10/17-103
2023/10/17	S23	いなべ市	オス	成鳥獣	電殺	山-10/17-104
2023/10/17	S28	いなべ市	オス	成鳥獣	打撃	山-10/17-105
2023/10/17	S65	桑名市	オス	成鳥獣	打撃	山-10/17-106
2023/10/17	S35	いなべ市	メス	幼鳥獣	死亡済	山-10/17-107
2023/10/17	S25	いなべ市	メス	幼鳥獣	死亡済	山-10/17-108
2023/10/18	S01	いなべ市	オス	成鳥獣	電殺	山-10/18-109
2023/10/18	S13	いなべ市	メス	幼鳥獣	電殺	山-10/18-110
2023/10/18	S29	いなべ市	メス	幼鳥獣	死亡済	山-10/18-111
2023/10/19	S04	いなべ市	メス	成鳥獣	電殺	山-10/19-112
2023/10/19	S19	いなべ市	オス	成鳥獣	電殺	山-10/19-113

【市別の性・齢別捕獲数の内訳】

性	齢	いなべ市	桑名市	合計
メス	成獣	30頭	3頭	33頭
	亜成獣	19頭	2頭	21頭
	幼獣	6頭	2頭	8頭
メス合計		55頭	7頭	62頭
オス	成獣	25頭	3頭	28頭
	亜成獣	15頭	0頭	15頭
	幼獣	6頭	2頭	8頭
オス合計		46頭	5頭	51頭
合計		101頭	12頭	113頭

(3) 令和4年度捕獲事業のわな稼働状況詳細

わな 番号	稼働 日数	稼働日数詳細：設置期間1			稼働日数詳細：設置期間2			稼働日数詳細：設置期間3		
		設置日	撤去日	日数	設置日	撤去日	日数	設置日	撤去日	日数
P101	25	5月27日	6月21日	25						
P102	24	5月27日	6月20日	24						
P103	20	5月27日	6月16日	20						
P104	25	5月27日	6月21日	25						
P105	20	5月27日	6月16日	20						
P106	20	5月27日	6月16日	20						
P107	20	5月27日	6月16日	20						
P108	24	5月27日	6月20日	24						
P109	25	5月27日	6月21日	25						
P110	24	5月27日	6月20日	24						
P111	49	6月17日	6月28日	11	7月7日	7月19日	12	9月1日	9月27日	26
P112	49	6月17日	6月28日	11	7月7日	7月19日	12	9月1日	9月27日	26
P113	51	6月17日	6月28日	11	7月7日	7月19日	12	9月1日	9月29日	28
P114	51	6月17日	6月28日	11	7月7日	7月19日	12	9月1日	9月29日	28
P115	47	6月21日	6月28日	7	7月7日	7月19日	12	9月1日	9月29日	28
P116	47	6月21日	6月28日	7	7月7日	7月19日	12	9月1日	9月29日	28
P117	47	6月21日	6月28日	7	7月7日	7月19日	12	9月1日	9月29日	28
P118	45	6月23日	6月28日	5	7月7日	7月19日	12	9月1日	9月29日	28
P119	45	6月23日	6月28日	5	7月7日	7月19日	12	9月1日	9月29日	28
P120	45	6月23日	6月28日	5	7月7日	7月19日	12	9月1日	9月29日	28
P201	72	5月27日	6月28日	32	7月7日	7月19日	12	9月1日	9月29日	28
P202	52	5月27日	6月28日	32	7月7日	7月19日	12	9月1日	9月9日	8
P203	72	5月27日	6月28日	32	7月7日	7月19日	12	9月1日	9月29日	28
P204	72	5月27日	6月28日	32	7月7日	7月19日	12	9月1日	9月29日	28
P205	72	5月27日	6月28日	32	7月7日	7月19日	12	9月1日	9月29日	28
P206	72	5月27日	6月28日	32	7月7日	7月19日	12	9月1日	9月29日	28
P207	72	5月27日	6月28日	32	7月7日	7月19日	12	9月1日	9月29日	28
P208	72	5月27日	6月28日	32	7月7日	7月19日	12	9月1日	9月29日	28
P209	33	5月27日	6月28日	32	7月7日	7月8日	1			
P210	72	5月27日	6月28日	32	7月7日	7月19日	12	9月1日	9月29日	28
P211	32	5月27日	6月28日	32						
P212	13	5月27日	6月9日	13						
P213	63	5月27日	6月28日	32	7月16日	7月19日	3	9月1日	9月29日	28
P214	13	5月27日	6月9日	13						
P215	72	5月27日	6月28日	32	7月7日	7月19日	12	9月1日	9月29日	28
P216	45	5月31日	6月28日	28	7月7日	7月19日	12	9月1日	9月6日	5
P217	29	5月31日	6月28日	28	7月7日	7月8日	1			
P218	26	6月2日	6月28日	26						
P219	55	6月4日	6月28日	24	7月16日	7月19日	3	9月1日	9月29日	28
P220	35	6月9日	6月28日	19	7月8日	7月19日	11	9月1日	9月6日	5
P221	59	6月9日	6月28日	19	7月7日	7月19日	12	9月1日	9月29日	28
P222	55	6月13日	6月28日	15	7月7日	7月19日	12	9月1日	9月29日	28
P223	19	6月15日	6月28日	13	7月7日	7月13日	6			
P224	47	6月21日	6月28日	7	7月7日	7月19日	12	9月1日	9月29日	28
P225	40				7月7日	7月19日	12	9月1日	9月29日	28
P226	34				7月13日	7月19日	6	9月1日	9月29日	28
P227	21							9月6日	9月27日	21
P228	23							9月6日	9月29日	23
P229	19							9月10日	9月29日	19

わな 番号	稼働 日数	稼働日数詳細：設置期間 1			稼働日数詳細：設置期間 2			稼働日数詳細：設置期間 3		
		設置日	撤去日	日数	設置日	撤去日	日数	設置日	撤去日	日数
P301	72	5月27日	6月28日	32	7月7日	7月19日	12	9月1日	9月29日	28
P302	72	5月27日	6月28日	32	7月7日	7月19日	12	9月1日	9月29日	28
P303	32	5月27日	6月28日	32						
P304	32	5月27日	6月28日	32						
P305	32	5月27日	6月28日	32						
P306	72	5月27日	6月28日	32	7月7日	7月19日	12	9月1日	9月29日	28
P307	32	5月27日	6月28日	32						
P308	72	5月27日	6月28日	32	7月7日	7月19日	12	9月1日	9月29日	28
P309	21				7月7日	7月19日	12	9月1日	9月10日	9
P310	40				7月7日	7月19日	12	9月1日	9月29日	28
P311	40				7月7日	7月19日	12	9月1日	9月29日	28
P312	37				7月8日	7月19日	11	9月1日	9月27日	26
P313	19							9月10日	9月29日	19
合計	2,637									

設置日数の平均	19.83
----------------	--------------

第5章 引用文献

三重森林管理署, 2021. 令和3年度悟入谷国有林外シカ捕獲等事業 事業報告書

三重森林管理署, 2022. 令和4年度悟入谷国有林外シカ捕獲等事業 事業報告書

令和5年度 悟入谷国有林外シカ捕獲等事業
事業報告書

2023（令和5）年12月

業務発注者 三重森林管理署
〒519-0116 三重県亀山市本町1-7-13
電話：050-3160-6110

業務受託者 株式会社野生鳥獣対策連携センター
〒669-3811 兵庫県丹波市青垣町佐治94番地-2
電話：0795-78-9799

